

DCM CONNECTOR

エアフローセンサー・圧力センサー接続用

この度は弊社製品＜DCMコネクタ＞をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。本製品はエアフローセンサー、圧力センサーへMAP CONTROLLER等の制御部品を取り付ける為のワンタッチハーネスです。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

お願い！ 本製品は性能向上他の理由により、頻繁に取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合はご面倒でも当社ホームページ上の取り扱い説明書を参考に取り付け、調整をおこなって下さい。

！ 警告！ 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 運転中は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となってしまいます。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。

！ 注意！ 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温部もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にさけて下さい。また製品を落としたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

【取り付け方法】

！ 注意！ センサーはエンジンルーム内にあります。

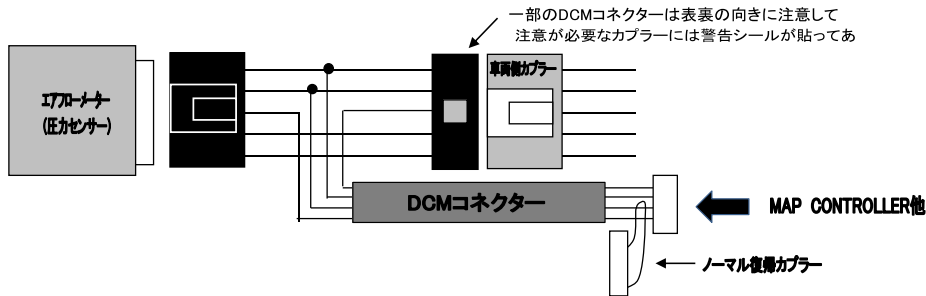
<取り付け作業の前に>

- 取り付け作業には配線の接続の為にビニールテープ等が必要です。
- ハーネス類は運転の障害にならぬようにまとめて本体を固定して下さい。
- 取り付け作業はキースイッチを抜いてから約10分間はおこなわないで下さい。(完全に電源がOFFになるまで)

！ 注意

- 電源がOFFにならない状態で作業をおこなった場合は車両ECUが「エラー認識」してしまうことがあります。
- 取り付け作業はバッテリーをはずさずにおこなって下さい→バッテリーをはずした場合は(アイドリング学習)が必要な場合があります。
- ECU制御に関わる部分です。接続位置、接触には慎重に作業をおこなって下さい。
- 接触不良等がある場合、正常にエンジンが吹けあがらない、エンジンチェック点灯等の状況が出てしまいます。この場合専用の機器しかエンジンチェックの点灯は消せないことがあります。十分注意して作業をおこなって下さい。

【接続図】



【取り付け方法】

ハーネスによりエアフローセンサーへ取り付けの場合と圧力センサーへ取り付けの場合、2とおりの方法があります。どちらのセンサーへ取り付けたいかは製品の品番により確認出来ます。

- DCM-A# # → エアフローセンサーへ接続
- DCM-P# # → 圧力センサーへ接続

<エアフローセンサーへの取り付け>

- エンジンルーム内、エアクリナー付近のエアフローセンサーに接続します。
- センサーは4極～6極ケーブルになっています。ケーブルを抜き、DCMコネクタを割り込ませて下さい。



<圧力センサーへの取り付け>

- エンジンルーム内、インテークマニホールド付近にある圧力センサーを確認して下さい。センサーは3極もしくは4極になっています。
- センサーはインテークマニホールドに直接もしくは、マニホールドよりホースを介して取り付けられています。
- トヨタ車はセンサーに(SENSOR VACUUM)と記してあります。



！ 注意

- ホンダ車の一部車は圧力センサーの近くにスロットルセンサーがあり、同形状のケーブルを使用している場合があります。必ず圧力センサーへ接続して ※ホンダ車はセンサーに(SENSOR Assy MAP)と記してあります。

！ 注意

- ホンダ車K2#エンジンはケーブルの真ん中に緑/赤の線が入っています。真ん中に赤/黒の線が入っているものはスロットルセンサーです。
- スロットルセンサーに接続した場合、エンジン不調をおこす可能性があります。
- スズキ車のDCM-P04コネクタは2種類のケーブル形状に対応しています。外見上が違う場合も適合できます。(右写真) ※ケーブルの極数は3極で、横幅は約26mmです。
- センサーのケーブルを抜きDCMコネクタを確実に割り込み接続します。(右上 接続図参照)

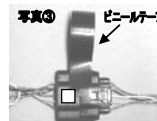
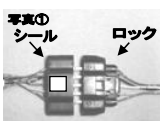


DCM-P04

【オス側がゴム製のケーブルになっている場合は】

！ 注意

- ゴム製ケーブルは上下の向きがあります。必ず黄色シールが貼ってある部分と車両側のロック部分を合わせて装着して下さい。(写真①、②)
- 一部ゴム製ケーブルは使用されない穴が1個～2個ある場合があります。差込みに考慮し接続して下さい。(DCM-A02, A07他)
- ゴム製ケーブルは上下向きがあります。上下間違えるとセンサー破損の可能性あります。 * ホンダ車のエアフローメーターは接続ミスにて破損します。作業は慎重におこなって下さい。
- ゴム製ケーブルは装着後に必ずテーピングにて固定して下さい。(写真③)



重要！ DCMコネクタはエンジンルーム内で使用する為、長期間使用した場合ハーネスが損傷し接触不良をおこす可能性があります。必ず2年以内に新品と交換して下さい。